

# 当院精神神経科にて「身体拘束最小化に関するアンケート」に回答された方へ

## 【研究課題】

精神神経科診療記録を利用したデータベースの包括的後ろ向き解析  
審査番号 3349

## 【研究機関名及び本学の研究責任者氏名】

この研究が行われる研究機関と研究責任者は次に示すとおりです。

研究機関 東京大学医学部附属病院  
研究責任者 精神神経科・教授・笠井清登  
担当業務 データ収集・匿名化・データ解析

## 【アンケート実施日】

2017年9月および2019年2月

## 【対象となる方】

当院精神神経科病棟でアンケート「身体拘束最小化に関するアンケート」に回答された方（当院精神神経科病棟スタッフ：医師・看護師・PSW・OT・薬剤師・臨床心理士・ピアスタッフ）

## 【研究の意義と目的】

近年、医療施設において、身体拘束ゼロに向けた取り組みが様々な形で進められています。しかし、依然として臨床現場における身体拘束は、激減には至らない現状があります。当病棟においても、治療または患者の安全が優先され、身体拘束を行っていました。その中で、金沢大学附属病院の「身体抑制ゼロ」の取り組みを知り、患者の尊厳を守るという最も基本的な考えに立ち戻ることができ、当病棟も「身体拘束ゼロ」に挑戦することとなりました。この取り組みに関連して、病棟スタッフの意識の変化や多職種協働の重要性について検討するためにこのアンケートを実施しました。

## 【研究の方法】

この研究は、東京大学医学部倫理委員会の承認を受け、東京大学医学部附属病院長の許可を受けて実施するものです。身体拘束ゼロに向けた取り組みの前後で「身体拘束最小化に関するアンケート」を実施し、活動に対する意見を取り組み前後で比較します。得られた結果は学会、論文、書籍などで発表させていただきます。

## 【個人情報の保護】

本アンケートは無記名式なので個人情報は保護されます。なお、こちらでもア

ンケートに回答した個人を同定することができませんので、回答を取り下げることや個人の結果をあなたにお伝えすることはできません。

この研究に関する費用は、東京大学医学部附属病院精神神経科の校費や委任経理金から支出されています。本研究に関して、開示すべき利益相反関係はありません。尚、あなたへの謝金はございません。

【問い合わせ先】

東京大学医学部附属病院精神神経科 助教 多田真理子

住所：東京都文京区本郷7-3-1

電話：03-3815-5411（内線 37643）

医療機関名 東京大学医学部附属病院

診療科名 精神神経科 診療科責任者名 笠井清登

2020年6月